

# 香取の障がい者と雇用

## ～香取の年輪ネットワーク創り～ 第3号

社会福祉法人ロザリオの聖母会  
障害者就業・生活支援センター  
香取就業センター

〒289-2241

千葉県香取郡多古町多古694

TEL 0479-74-8331

FAX 0479-74-8332

E-mail katori-sc@rosario.jp

### 第5回 月丘サロンのご報告！！

「月丘サロン」とは2ヶ月に一度月丘窯にて開催される座談会です。多古町の福祉を向上させたいと考える者同士で集まり、多古町の福祉の向上・誰もが住みやすい社会作りを目的に、意見・情報交換を行う場です。

平成23年5月9日(月)19:00～第5回「月丘サロン」が開催されました。

今回の「月丘サロン」のテーマは【障害者就業・生活支援センター 香取就業センター】についてです。

参加された方は、当事者の方をはじめ、多古町在住の地域の方、特別支援学校の教員、香取圏域にある障害者施設の職員や相談支援事業所の方々総勢20名となりました。

#### ①障害者就業・生活支援センターの役割について

- ・相談者に対しては、「働く」こと「働き続ける」こと双方のバランスを取りながら支援を展開する事。
- ・相談者と企業の間立ち、客観的な視点を持ち支援する事。
- ・障がいのある方への就労支援と、障がいのある方を雇用する企業、事業主への雇用支援を行っている事。
- ・各障害保健福祉圏域に設置されており、今年度中に全国360ヶ所の設置。千葉県内でも16か所の設置見込である事。



#### ②香取就業センターの目的

- ・多古町に事務所を置き、香取圏域・成田圏域・山武圏域・海浜圏域の関係機関との連携の上で、就労支援と職場定着支援を展開する。
- ・入所系と相談系の機能が充実している香取圏域にも就労支援に特化した相談機能を配置。
- ・香取特別支援学校との連携と、卒業後のサポート、在学時の関わり方について。
- ・香取の年輪ネットワーク5年間を目標とした就労システム構想の構築

#### ③障がいのある方の働く事・事例

- ・障がいのある方への実践的なサポートを具体例を通して報告。  
具体的な見本を見せる事／業務内容を絞る事／手順を明確にする事  
指示者の一本化等 様々な具体例を報告しました。



講演後の意見交換では、

企業側への積極的な障がい者雇用の啓発活動を行っていく事が大切である事。  
地域により通勤手段の確保が難しく、通勤出来ないケースが多々ある事。  
など、まだまだ地域にはたくさんの課題がある事を認識しました。

また、働く事と同様に障がいのある方の生活の実情を知りたいという意見が出ました。

この月丘サロンは地域の課題をお互いが知り合う事を大切にしています。

次回は障がいのある方が生活する場。グループホーム・ケアホームをテーマとします。



#### 問い合わせ先

障害者就業・生活支援センター

香取就業センター 立花 宛

Tel : 0479-74-8331

Fax : 0479-74-8332

# 研修会のご案内



～香取就業センター開所記念～

～法定雇用率達成企業支援員 報告会～

香取・海匝圏域 地域意見交換会 in多古

(障害のある方の雇用と就業を考える)

- 1、日時 平成23年6月20日 (月)  
13:00 ～ 16:30
- 2、場所 多古町役場 3階大会議室  
定員100名
- 3、内容
  - ・香取就業センター紹介
  - ・基調講演  
社会福祉法人 プロップ・ステーション  
理事長 竹中 ナミ 様
  - ・シンポジウム  
「法定雇用率達成企業支援員との連携」
  - ・意見交換会

～問い合わせ先～

社会福祉法人 ロザリオの聖母会  
障害者就業・生活支援センター 香取就業センター  
〒289-2241 千葉県香取郡多古町多古694  
TEL0479-74-8331 FAX0479-74-8332

## 竹中ナミ先生のご紹介



1948年兵庫県神戸市生まれ。  
重症心身障害の長女(現在38歳)を授かったことから、独学で障害児医療・福祉・教育を学ぶ。  
1991年、草の根のグループとしてプロップ・ステーションを発足、98年厚生大臣認可の社会福祉法人格を取得、理事長に。

ICTを駆使してチャレンジド(障害を持つ人の可能性に着目した、新しい米語)の自立と社会参画、とりわけ就労の促進を支援する活動を続けている。  
「チャレンジドを納税者にできる日本」をスローガンに、95年より毎年チャレンジド・ジャパン・フォーラム(CJF)国際会議を主宰。

## ～会場案内～



## (あいさつ)

この度、当法人理事長、細淵哲夫が5月29日に逝去いたしました。故人は香取就業センターを多古町に設置するなどし、香取の地域福祉への思いは人一倍持たれておりました。私たちスタッフ一同、その思いを引き継ぎ一生懸命頑張ります。今後ともよろしくお願い致します。

香取就業センター センター長 立花

東日本大震災の甚大な被害は、当然のごとく多くの一般企業や福祉業界にも大きな影響をもたらしています。

香取就業センターとしても、今の自分達に何が出来るのか。何をすればいいのか。そんな思いを問いつけながら開設後の2ヶ月を経過しました。節電や節水等、小さな力ではあります。私達にできる事を心掛けていきます。

また、これまでの広報活動中心の業務より本来の「障害者就業・生活支援センター」としての業務を取り組み始める、様々な相談者様に対する働き掛けを展開しております。

しかしながら、皆様方には、周知して頂いて初めて成り立つ我々の事業である事は変わりありません。

今後においても積極的な広報活動を並行して取り組んで参りたいと考えております。

今後とも香取圏域の資源として関係機関の皆様と認めて頂きます様、一杯取り組んで参りたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

また、皆様からの掲載にあたってのご意見やご要望がございましたら是非ご連絡ください。

《編集コラム》